

事務事業評価シート（1/2）

1頁
令和 2年 8月20日
12時21分48秒

評価年度 平成31年度 進捗区分 2次評価
所属 0004601010 議事課庶務係
事務事業 02406 正副議長・議員庶務事務

所属長名 河合 英明
担当者 廣瀬 直子
電話番号 0566-71-2252

【基本情報】

計画回数	02 第8次安城市総合計画			
5Kの分類	006 行財政運営			
項目（施策）	001 19行財政運営			
施策の方針	001 19行財政運営その他			
事務事業	037 正副議長・議員庶務事務			
事業期間	平成元年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	経常的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等	地方公務員等共済組合法			
備考				

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	正副議長の交際に関する事務、議長車及び議会事務局庁車の管理・運行、議員共済会（議員年金）に関する事務、議長賞の交付、叙勲・叙位申請事務、行政調査来安時の議会事務局庁用車による調査団体の送迎などを行います。

【コスト】

（単位：千円）

	平成30年度 決算額	平成31年度 決算額	令和2年度 予算額
トータルコスト	72,009	67,703	67,870
事業費	62,559	58,253	58,420
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	62,559	58,253	58,420
人件費計	9,450	9,450	9,450
正規（人）	1.50	1.50	1.50
その他経費	0	0	0

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
【事務事業活動実績】	正副議長の行事出席依頼：263件 議長賞交付：34件 議長車運転業務日数：154日 議会事務局庁用車運転業務日数：25日	正副議長の行事出席依頼：262件 議長賞交付：32件 叙勲・叙位申請：1人 議長車運転業務日数：137日 議会事務局庁用車運転業務日数：31日	正副議長の行事出席依頼：200件 議長賞交付：30件 叙勲・叙位申請：2人 議長車運転業務日数：100日 議会事務局庁用車運転業務日数：20日

事務事業評価シート (2/2)

2頁
令和 2年 8月20日
12時21分48秒

評価年度 平成31年度 進捗区分 2次評価
所属 0004601010 議事課庶務係
事務事業 02406 正副議長・議員庶務事務

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成30年度	平成31年度	令和 2年度

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	本市議会議員等を対象とするため、他の事業主体は関与しません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	正副議長の公務遂行等のために必要な事務を行っています。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由			
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	庁用車ガソリン代の節減、適切な交際費の支出に努めています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	社会情勢の変化を意識し、他自治体と同等の事務を行っています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	正副議長の交際、議会公用車の管理・運行等においては、常にコスト意識を持って、各々の業務を適切かつ確実に遂行する必要があります。 また、交際費の支出にあたっては、社会情勢の変化や他自治体の状況を注視し、基準等の適宜見直しを図ってまいります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

1頁
令和 2年 8月25日
19時17分05秒

評価年度 平成31年度 進捗区分 1次評価
所属 0004601020 議事課議事係
事務事業 02408 議会情報の提供及び意見収集事務

所属長名 河合英明
担当者 沼田知恵
電話番号 0566-71-2252

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	006	行財政運営		
項目（施策）	001	19行財政運営		
施策の方針	001	19行財政運営その他		
事務事業	036	議会情報の提供及び意見収集事務		
事業期間	平成元年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	経常的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等				
備考				

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	市議会ウェブサイトの管理、会議録検索・映像配信システムによる議会情報の提供を行います。

【コスト】

（単位：千円）

	平成30年度 決算額	平成31年度 決算額	令和2年度 予算額
トータルコスト	4,704	4,686	4,842
事業費	2,184	2,166	2,322
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,184	2,166	2,322
人件費計	2,520	2,520	2,520
正規（人）	0.40	0.40	0.40
その他経費	0	0	0

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
【事務事業活動実績】	市議会ウェブサイトアクセス数：70,957件 会議録検索アクセス数：11,336件 映像配信システムアクセス：6,375件	市議会ウェブサイトアクセス数：91,287件 会議録検索アクセス数：30,234件 映像配信システムアクセス：8,336件	市議会ウェブサイトアクセス数：90,000件 会議録検索アクセス数：30,000件 映像配信システムアクセス：8,000件

事務事業評価シート (2/2)

評価年度 平成31年度 進捗区分 1次評価
所属 0004601020 議事課議事係
事務事業 02408 議会情報の提供及び意見収集事務

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成30年度	平成31年度	令和 2年度

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1 必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	他の事業主体が行うものではありません。		
2 必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	市議会情報へのアクセス数が毎年増えています。		
3 有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由			
4 効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	SNS (facebook) による情報提供なども行っています。		
5 公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他自治体と比較して情報の種類・量は劣っていません。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	開かれた議会を目指して、議会情報の積極的な提供に努めています。市民の皆様に市政及び市議会の活動を知っていただくために継続してまいります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

3頁
令和 2年 8月25日
19時17分05秒

評価年度 平成31年度 進捗区分 1次評価
所属 0004601020 議事課議事係
事務事業 02409 政務活動費交付事務

所属長名 河合英明
担当者 各務綾子
電話番号 0566-71-2252

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	006	行財政運営		
項目（施策）	001	19行財政運営		
施策の方針	001	19行財政運営その他		
事務事業	035	政務活動費交付事務		
事業期間	平成元年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	義務的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等	安城市議会政務活動費の交付に関する条例、市議会政務活動費の交付に関する規程			
備考				

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	各会派から提出された政務活動費交付申請書、政務活動費支出金調書などの審査、政務活動費の交付、各会派における未執行額の返還に係る市への戻入処理などを行います。

【コスト】

（単位：千円）

	平成30年度 決算額	平成31年度 決算額	令和2年度 予算額
トータルコスト	12,071	11,248	14,490
事業費	7,661	6,838	10,080
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	7,661	6,838	10,080
人件費計	4,410	4,410	4,410
正規（人）	0.70	0.70	0.70
その他経費	0	0	0

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
【事務事業活動実績】	政務活動費の交付：7 会派 会派別政務活動費執行 結果の議会ウェブサイト での公表：会派別に 毎月掲載	政務活動費の交付：6 会派 会派別政務活動費執行 結果の議会ウェブサイト での公表：会派別に 毎月掲載	政務活動費の交付：6 会派 会派別政務活動費執行 結果の議会ウェブサイト での公表：会派別に 毎月掲載

事務事業評価シート (2/2)

4 頁
令和 2年 8月25日
19時17分05秒

評価年度 平成31年度 進捗区分 1次評価
所属 0004601020 議事課議事係
事務事業 02409 政務活動費交付事務

上段：目標値 下段：実績値

【定量評価】

指標名	単位	平成30年度	平成31年度	令和 2年度

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市費で交付するもので、他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	施策や行政改革の提言により市民サービスの向上に繋がります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由			
4	効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	エクセルを使い、支出状況を適正に管理しています。		
5	公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他自治体等の交付額を把握し、適正額を交付しています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	議会基本条例で「調査及び研修を通じて、自らの能力の向上に努めるものとする」と規定されており、政策立案及び政策提言を行うために、新型コロナウイルス感染症の状況を見極め継続してまいります。使用基準に沿った事項に支出されているか審査し、支出状況は公式ウェブサイトで公表してまいります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート (1/2)

5頁
令和 2年 8月25日
19時17分05秒

評価年度 平成31年度 進捗区分 1次評価
所属 0004601020 議事課議事係
事務事業 02410 調査研究機能充実事務

所属長名 河合英明
担当者 都築甚矢
電話番号 0566-71-2252

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	006	行財政運営		
項目(施策)	001	19行財政運営		
施策の方針	001	19行財政運営その他		
事務事業	034	調査研究機能充実事務		
事業期間	平成元年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	経常的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等				
備考				

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	行政調査を実施するための先進自治体等との日程調整、調査行程の作成及び管理を行います。また、議会の情報発信や調査・研究に必要な資料の閲覧等ができるように、議会図書室機能の充実を図ります。

【コスト】

(単位：千円)

	平成30年度 決算額	平成31年度 決算額	令和2年度 予算額
トータルコスト	12,948	12,089	15,120
事業費	6,018	5,159	8,190
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	6,018	5,159	8,190
人件費計	6,930	6,930	6,930
正規(人)	1.10	1.10	1.10
その他経費	0	0	0

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
【事務事業活動実績】	先進自治体等への行政調査件数：21件(7委員会×3件) 姉妹都市派遣件数：1件	先進自治体等への行政調査件数：23件(7委員会×3件、議会評価PT×2件)	先進自治体等への行政調査件数：21件(7委員会×3件)

事務事業評価シート (2/2)

評価年度 平成31年度 進捗区分 1次評価
所属 0004601020 議事課議事係
事務事業 02410 調査研究機能充実事務

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成30年度	平成31年度	令和 2年度

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1 必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	議員が調査するもので、他の事業主体が行うものではありません。		
2 必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	施策や行政改革の提言により市民サービスの向上に繋がります。		
3 有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由			
4 効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	事前学習会・事後報告会を実施し、情報共有しています。		
5 公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他自治体でも議会による行政調査を行っています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	議会基本条例で「調査及び研修を通じて、自らの能力の向上に努めるものとする」と規定されており、政策立案及び政策提言を行うために、新型コロナウイルス感染症の状況を見極め継続してまいります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

7頁
令和 2年 8月25日
19時17分05秒

評価年度 平成31年度 進捗区分 1次評価
所属 0004601020 議事課議事係
事務事業 02411 本会議及び委員会等の議会運営事務

所属長名 河合英明
担当者 長谷部剛志
電話番号 0566-71-2252

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	006	行財政運営		
項目（施策）	001	19行財政運営		
施策の方針	001	19行財政運営その他		
事務事業	033	本会議及び委員会等の議会運営事務		
事業期間	平成元年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	経常的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等	安城市議会定例会の回数を定める条例、安城市議会委員会条例、安城市議会会議規則			
備考				

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	本会議及び各委員会等の議会運営、会議録調製、請願陳情等に関する事務を行います。

【コスト】

（単位：千円）

	平成30年度 決算額	平成31年度 決算額	令和2年度 予算額
トータルコスト	21,831	15,623	21,137
事業費	9,231	3,023	8,537
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	9,231	3,023	8,537
人件費計	12,600	12,600	12,600
正規（人）	2.00	2.00	2.00
その他経費	0	0	0

	平成30年度	平成31年度	令和2年度
【事務事業活動実績】	本会議の開催：5回 委員会の開催：49回 全員協議会の開催：1回 請願陳情の処理：2件 意見書の提出：5件 議場大型モニター設置	本会議の開催：5回 委員会の開催：52回 全員協議会の開催：1回 請願陳情の処理：2件 意見書の提出：4件	本会議の開催：5回 委員会の開催：40回 全員協議会の開催：1回 請願陳情の処理：5件 意見書の提出：4件

事務事業評価シート (2/2)

評価年度 平成31年度 進捗区分 1次評価
所属 0004601020 議事課議事係
事務事業 02411 本会議及び委員会等の議会運営事務

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	平成30年度	平成31年度	令和 2年度

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	他の事業主体が行うことはできません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	市民の代表で構成される市議会で議案、請願等を審査しています。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由			
4	効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	会議システムを使用し、紙の使用量を削減しています。		
5	公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他自治体と比較し、議員定数の見直しを行っています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	<p>地方自治法、安城市議会定例会の回数を定める条例、安城市議会委員会条例、安城市議会会議規則など関係する法令・例規に基づいて開催する定例会、必要に応じて開催する臨時会など会議を滞りなく行う必要があります。</p> <p>本会議場で行われる会議の一部はインターネットでライブ中継・録画放映を配信しているので、配信できる会議を議会内で協議し、拡大してまいります</p>

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。